



交野正芳教授 近影

略 歴

一九四三年一月一日

大阪府に生まれる。

一九六八年三月

関西学院大学社会学部卒業

一九七二年三月

同志社大学大学院文学研究科
社会福祉学修士課程終了

一九七五年三月

関西学院大学大学院

社会学研究科社会学専攻博士
課程単位取得満期退学

一九七五年四月

愛知大学文学部助手

一九七七年四月

愛知大学文学部専任講師

一九七九年四月

愛知大学文学部助教授

一九八八年四月

文部省教員組織審査

一九九一年一月

愛知大学助教授（社会学担当）

一九九二年一月

文部省教員組織審査

一九九三年一月

愛知大学大学院文学研究科
地域社会システム専攻・M〇
合助教授

〔地域社会生活論研究〕担当
〔地域社会学部教授（地域社
会学・社会福祉論担当）

文部省教員組織審査
愛知大学大学院文学研究科地
域社会システム専攻・D合教
授（地域社会システム特殊

研究」担当①
一九九六年八月
ロンドン大学 L S E (The
London School of Economics
and Political Science)

客員研究員（一九九八年三月
まで）

二〇〇四年三月
愛知大学文学部長、学校法人
愛知大学理事・評議員（二〇
一一年三月まで）

二〇〇四年四月
文部科学省教員組織審査
愛知大学大学院文学研究科地
域社会システム専攻・D〇合
教授（地域社会システム特殊
研究Ⅲ研究指導」担当）
二〇一三年三月
愛知大学退職

主な業績

『地域の社会学—東海地方の社会学的研究—』〈共著〉
（税務経理協会）一九七九年、『新社会福祉理論』〈共著〉
（法律文化社）一九八五年、『東海社会論』〈共著〉（東信
堂）一九八六年、『定住』の社会学的研究〈共著〉（多
賀出版）一九八八年、『現代の社会病理学』〈共著〉（学文
社）一九八八年、『名古屋—第二の世紀への出発—』〈共

著）（東信堂）一九九〇年、『時代の比較社会学』（共著）
（青木書店）一九九四年、『舞阪町史・中巻』（共著）（舞
阪町）一九九六年、『懐疑への誘い』（共著）（北樹出版）
一九九八年、『高齢化社会と生活選択——金沢市・岡崎市調
査』（共著）（多賀出版）二〇〇二年、『福祉活動の制度的
現実と共同性——公共空間の構築を展望して——』（総合郷土
史研究所紀要）第五〇輯（共著）（愛知大学総合郷土研究
所）二〇〇五年、ほか。